

(3) 昭和61年度県教育研究グループ

研究 題	グループ名	代表者名	人数	所 属 校
(農業) 農業高校へのバイ オテクノロジー技 術導入に関する研究	相馬農業高等 学校バイオ技 術研究グルー プ	水野 晴夫	5	相馬農業高 等学校
(英語) グループ学習を取り 入れながら基礎 的な学力を養う研究	相高・相女英 語グループ	遠藤 光	13	相馬高等学 校
(美術) 版画(リトグラフ) の製作と指導法の 研究	版画研究クル ープ	原 秀司	6	好間高等学 校

5 生徒指導・進路指導

(1) 駐在指導主事の活動

県内6地区に各1名駐在する指導主事の活動によって生徒指導の充実を図った。

主な活動は次のとおりである。

- ① 地区内高等学校の訪問指導(計画・随時)
- ② 生徒指導研究学校の指導
- ③ 地区内高等学校生活指導協議会の指導・援助
- ④ 関係諸機関、諸団体との連携
- ⑤ 生徒指導関係の情報と資料の収集
- ⑥ 生徒指導関係の諸研修会における指導

(2) 生徒指導関係の諸研修会における指導

名 称	期 日	期 間	会 場	参 加 者
生徒指導担 当者研修会	6.30(月) 7.2(水)	3日	教育センター	生徒指導主事 110名
特別活動講 習会	9.8(月) 9.9(火) 9.10(水) 9.11(木)	1日 1日 1日 1日	福島工業高校 郡山女子高校 若松女子高校 双葉農業高校	21名 32名 23名 29名

(3) 中・高連携推進地域の指定

- ① 主 題 「中学・高校と地域社会との連携による有為な社会人の育成」
- ② 指定期間 昭和61・62年度
- ③ 指定地域 原町市
- ④ 推進事業
 - ア 推進会議の開催
 - イ 中高合同研修会の開催
 - ウ 広報活動
 - エ 連携校間研修会

(4) 生徒指導研究会議

- ① 研究 題
 - 心豊かな生徒の育成をめざす連携のあり方
—学校と家庭・地域社会のかかわり—
- ② 研究 内容
 - 学校、家庭、地域社会、関係諸機関が、それぞれの機能を十分に発揮しながら、相互に関連を図り、一体とな

って指導を進め、生徒指導の一層の充実及び青少年の健全な育成を旨とすることが大切である。

学校と家庭、地域社会との連携はどのように進めたらよいかを実践に基づいて研究し、その成果を指導資料としてまとめる。

③ 会 議

第1回 6月12日(木) 第2回 9月29日(月)

第3回 62年1月27日(火)

(5) 進路指導関係各種研修会並びに講座

名 称	期 日	期 間	会 場	参 加 者
高等学校 進路指導 主事研修 会	5月29日(木) 5月31日(土)	3日	福島県教育センタ ー	106名
進路指導 講座	8月27日(水) 8月28日(木) 9月2日(火) 9月3日(水) 9月4日(木)	1日 1日 1日 1日 1日	福島商業高等学校 須賀川高等学校 平商業高等学校 相馬農業高等学校 若松商業高等学校	中学校 42名 高 校 22名 中学校 84名 高 校 33名 中学校 42名 高 校 15名 中学校 25名 高 校 14名 中学校 55名 高 校 23名 合 計 355名

6 学 校 行 事

(1) 卒 業 式

① 県立高等学校卒業生数

課程	性別		計
	男	女	
全 日 制	11,255	10,900	22,155
定 時 制	138	81	219
通 信 制	80	51	131
計	11,473	11,032	22,505

② 卒業式開催期日

月日(曜)	種別				計
	全日制	同分校	定時制	通信制	
3月1日(日)	67	4	12	2	85
3月2日(月)		1			1
3月3日(火)		1	1		2
3月10日(火)	14				14
計	81	6	13	2	102

③ 県知事、県議会議長、県教育長出席校

県知事臨席校 3月1日 保原高等学校
 県議会議長臨席校 3月1日 本宮高等学校